

六甲オルゴールミュージアム 12月の催し

ミュージアムコンサート「オルゴールで楽しむクリスマス」

毎冬恒例の「キネトスコープ鑑賞体験」開催

六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治 阪神電気鉄道株式会社 100%出資)が運営する「六甲オルゴールミュージアム(博物館相当施設)」では、2020年11月24日(火)～12月25日(金)にミュージアムコンサート「オルゴールで楽しむクリスマス」、2020年12月1日(火)～12月13日(日)に企画展示「キネトスコープ鑑賞体験」を開催します。

ミュージアムコンサート「オルゴールで楽しむクリスマス」概要

当館では、アンティーク・オルゴールなどの自動演奏楽器によるコンサートを毎日開催しています。下記のクリスマスシーズンには、コンサートでクリスマスソングや讃美歌、このシーズンにぴったりのクラシックの楽曲などを演奏します。

【開催期間】 2020年11月24日(火)～12月25日(金)

【開始時間】 10:05～、11:00～16:00の毎時00分～(各回約15分間)

【演奏曲目例】 ・讃美歌109番「きよしの夜」(フランツ・クサーヴァー・グルーバー作曲)
・クリスマス・イブ(山下達郎作曲) 他

【演奏楽器例】 ・ポリフォン54型「ミカド」(ディスク・オルゴール/1900年頃/ドイツ製)
・ロツホマン・オリジナル172型(ディスク・オルゴール/1904年頃/ドイツ製)

企画展示「キネトスコープ鑑賞体験」

日本映画製作者連盟が12月1日に制定した「映画の日」にちなみ、日本で初めて動く映像が神戸で公開された時(1896年)に使われた「キネトスコープ」の復元品の鑑賞体験を下記の期間に行います。

神戸は開港後、諸外国から様々な文化がもたらされました。そのため、神戸には多くの日本初が冠された事物があります(例:ゴルフ、洋服、洋菓子、ジャズ、コーヒー等)。映画もその中の一つで、神戸が発祥の地とされています。(※諸説あり)

キネトスコープは国内で動かせる状態のものが確認されていません(当社調べ)。その為、今回の鑑賞体験は、当時の鑑賞スタイルが体験できる貴重な機会です。

【開催日】 2020年12月1日(火)～12月13日(日)

【体験時間】 ①11:50～ ②14:50～(各回10名)

キネトスコープとは

発明王トーマス・エジソンが1891年に特許を申請した動く映像を見るための装置です。大勢でスクリーンに映写される動画を見るのではなく、ひとりずつ個別に箱の中を覗いて見ます。キネトスコープの発売後、1894年にニューヨークではキネトスコープ・バーラーが開設され、店内に複数台のキネトスコープが並べられ、客が代金を支払って映像を鑑賞していました。



ミュージアムコンサート(イメージ)



キネトスコープを鑑賞する様子

写真: The Edison cylinder phonographs 1877-1929, George L. Frow and Albert F. Seif, 1978, Kent, Great Britain.

同時開催 特別展「ムットーニのオルゴールシアター」

本展では、からくり人形師、ムットーニの作品を、六甲オルゴールミュージアムの所蔵品とコラボレーションして上演します。ムットーニは、予めプログラムされた人形の動き、音楽、光の演出が融合し、時には作者自身が口上を加えて、作品の世界を作り出します。本展では、作品の中で重要な要素である音楽を、当館で所蔵するアンティーク・オルゴールなどの自動演奏楽器の演奏で上演します。また、11月24日～12月27日(日)は、一部の作品をクリスマスバージョンで上演を行います。

【開催期間】 2020年9月12日(土)～12月27日(日)

【上演】 平日7回～10回、土日祝7回～12回(各回15分間)

※一部夜間開館期間は、1日2回～5回上演回数を追加。

※上記イベントは全て予約と入館料で鑑賞できます。当館ホームページまたはお電話にて、来館日の1か月前から受付します。

リリースに関するお問い合わせ先

六甲オルゴールミュージアム

【TEL】 078-891-1284

【FAX】 078-891-0111

営業概要

【入館料】 大人(中学生以上)1,050円

小人(4歳～小学生)530円

【営業時間】 10:00～17:00(16:20受付終了)

【休館日】 会期中は、9月17日(木)、9月24日(木)、11月26日(木)～12月17日(木)の木曜日

【所在地】 〒657-0101 神戸市灘区六甲山町北六甲4512-145

【ホームページ】 <https://www.rokkosan.com/museum/>